

令和5年度 東京都小学校体育研究会 体育的活動領域部会



研究主題

互いに学び合い、自らの学びを深めていく体育学習

体育的活動領域部会 研究の重点

「体を動かすことの楽しさを味わうこと」

研究の重点 「4つの具体的な取り組み」

魅力ある運動遊びを
紹介する



子供が自己決定できる
環境を整える



教師も子供と一緒に
おもいきり遊ぶ



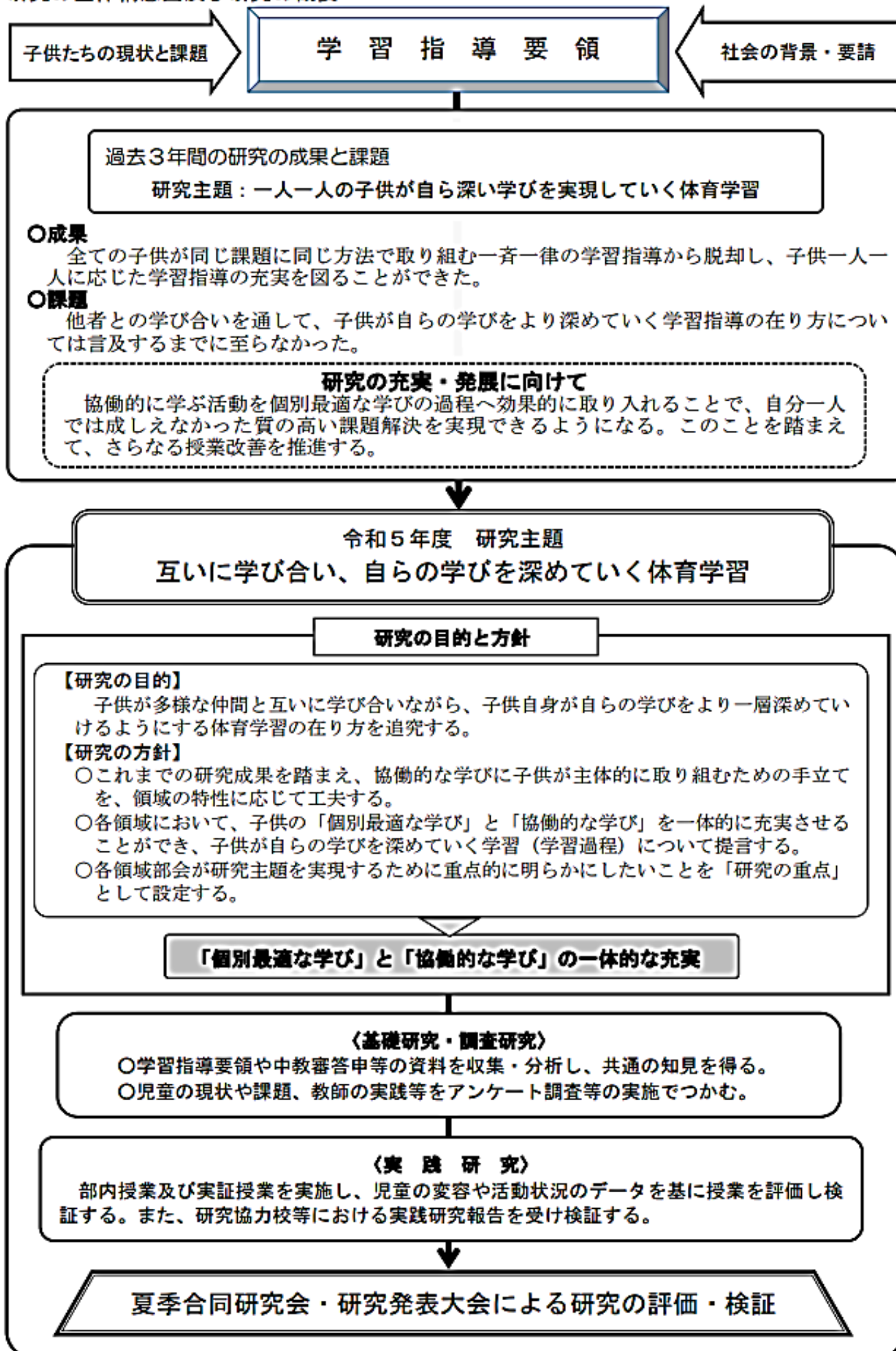
教師は子供のやりたいことに
共感し、子供の活動を
信じて任せる



授業日	令和5年 11月28日(火) 午後1時45分
場所	大田区立梅田小学校 校庭(雨天:体育館)
活動名	体育的活動 第6学年5学級「遊びの時間」
指導者	主任教諭 西村 亮祐 6年生担任
講師	東京都教職員研修センター研修部 教育経営課 指導主事 小磯 亮平様



研究の全体構想図及び研究の概要



1 研究主題の実現に向けた部会の考え方

体育的活動領域における『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実の捉え方

本領域が考える個別最適な学びとは、子供が「楽しく遊びたい」という思いから自己決定して運動する姿と捉えている。協働的な学びとは、子供が遊びの中でお互いの考えを受け入れたり生かしたりして運動する姿と捉えた。本部会では、これらを繰り返していくことを一体的な充実と捉え、子供がやりたいことを大切にしながら体育的活動を通して、3つの資質・能力をバランスよく育んでいく。



2 研究主題を実現する重点「体を動かすことの楽しさを味わうこと」の具体的な取り組み

- 魅力ある運動遊びを紹介する
- 子供が自己決定できる環境を整える

体育的活動領域部会が作成している動画を一人一台端末に送り、子供が遊びたいと思う運動遊びを自己決定していく。さらに、教室に本部会が作成した運動遊び資料を置くことで、いつでも手に取り運動遊びの行い方を確認できるようにしていく。そして、教師は運動遊びを精選し、魅力ある運動遊びを紹介することも重要な役割である。また、ICT機器を活用した振り返りを行えるようにするなどの環境を整えることで、より主体的な体育的活動が展開されると考える。

- 教師も子供と一緒におもいきり遊ぶ

教師は子供と同じ目線に立って運動遊びに取り組み、魅力ある運動遊びを体験することで楽しさや行い方を共感することが重要である。また、子供の活動状況を見ながら、安全面の配慮や声掛け、状況に応じた関わりが必要である。

- 教師は子供のやりたいことに共感し、子供の活動を信じて任せる

研究主題を実現するための手立てである「よりよい活動にする方法を教師と共に考える」ことが重要である。そうすることで、運動遊びに取り組む力が高まっていく。しかし、信じて任せることは放任ではなく、教師は一人一人の活動状況を見ながら、個別に関わり価値付けや称賛をしていく。

3 夏季合同研究会より

- ・本部会が示す「体育的活動の重点」を示し、体を動かすことの楽しさを味わうことの大切さを共有できた。
- ・活動の仕方を知る段階では、体育的活動をどのように展開していけばよいのかを共有できた。
- ・体育的活動を継続することで、どのように『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実につながるかを明確にする必要がある。
- ・活動の仕方を知る段階での教師の手立てをより明確にする必要がある。
- ・魅力ある運動遊びの出会い方や運動遊びの経験が少ない子供への教師の関わりについて、活動している子供の姿をもとに明らかにしていく必要がある。

4 活動案

(1) 実証活動 実施校等

大田区立梅田小学校 第6学年 5学級 西村 亮祐 主任教諭 6学年担任

(2) 活動名

体育的活動「遊びの時間」

(3) 単元の目標

知識及び運動	・運動遊びの行い方を理解し、運動遊びに取り組む力を育む。
思考力、判断力、表現力等	・行い方を工夫したり、自分に合った遊びを選んだりする力を育む。
学びに向かう力、人間性等	・いろいろな運動遊びや友達との関わりを通して運動の楽しさを実感し、日常的に運動に親しもうとする態度を育む。

(4) 単元の評価規準

知識・運動	・運動遊びを行うための、基本的な行い方を理解し運動遊びを行っている。
思考・判断・表現	・運動遊びをより楽しくするために、行い方や関わり方を工夫している。 ・自己の活動を振り返り、よりよい活動にしようとしている。
主体的に学習に取り組む態度	・様々な運動遊びにすすんで取り組み、きまりを守り、誰とでも仲よく関わって遊ぼうとしている。また、場の安全に気を付けている。

(5) 子供の実態

本学級の子供は、男子16名女子18名の34人学級である。とても活発な雰囲気学級の学級である。アンケートを行ったところ、「体を動かすことが好き」と回答した子供が8割、外で遊ぶことが好きと回答した子供は8割。一方、実際に校庭で外遊びを楽しんでいる子供は5割程度で、その種類は鬼遊びやドッジボールがほとんどという状況がある。

このことから、あまり遊びに魅力を感じていない子供が多いことと、運動遊びのレパートリーが少ないことが考えられる。

今年度の体育的活動の時間を通して、子供がたくさんの遊びに出会えることと、誰とでも気持ちよく関わられるように、教師は手立ての工夫をしていく。

(6) 研究主題を実現するための手立ての工夫

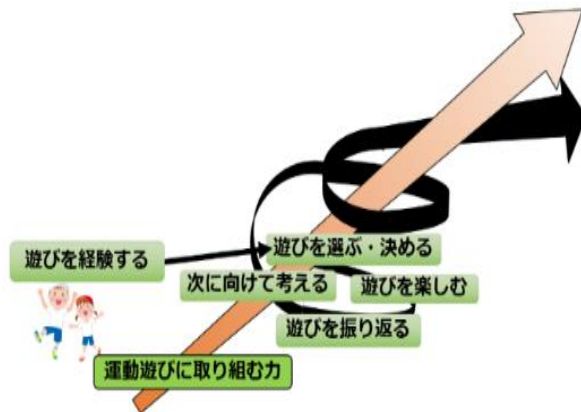
① 教師の関わり

子供が今もっている力に応じて、主体的な活動に任せる部分が多くなればなるほど自ら運動遊びに取り組む力が高まっていく。

体育的活動においては、一人一人の子供に対して、教師の評価（価値付けや称賛）が重要であり、そのことによって子供の「楽しい」「もっと楽しくしたい」という思いを引き出し、より主体的な体育的活動が展開されると考えている。

② よりよい活動にする方法を教師と共に考える


よりよい活動にする方法を教師と共に考える活動を行うために、子供自身が活動のサイクルを知っていること、そして、それらの生かし方を知ることが大切である。体育的活動の時間や休み時間によりよい活動にするための方法を子供と一緒に考え、子供自身で体育的活動を行えるようにする。



③ 運動遊び資料と ICT の利活用

子供が魅力ある運動遊びに出会うために、本領域が作成した運動遊び資料をいつでも見ることができるように教室に置いておく。また、Chromebook に導入されているアプリ「classroom」に運動遊び動画の QR コードや URL を添付し、子供がいつでも運動遊びの行い方を確認できるようにする。

(7) 学習過程 ※活動時間（活動 1 3 分 振り返り 2 分）

段階	活動の仕方を知る	活動を楽しむ
子供の活動	<ul style="list-style-type: none"> ○活動をよりよくする方法を教師と考える。 ○たくさんの運動遊びの中から選択・決定する。 (タブレットで QR コードを読み取り、遊びを確認する。) ○自分で選んだ運動遊びで遊ぶ。 ○遊びを振り返る。 ○次回はどうか考える。 	 <p>体育的活動 動画資料</p>
	<p>【子供が自分で選んで行う運動遊び（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="margin-right: 10px;">・宇宙人鬼 <li style="margin-right: 10px;">・ピーターパン <li style="margin-right: 10px;">・五歩鬼 <li style="margin-right: 10px;">・角取り鬼 <li style="margin-right: 10px;">・ドンじゃん <li style="margin-right: 10px;">・天大中小 <li style="margin-right: 10px;">・腕立てエアホッケー <li style="margin-right: 10px;">・あいこでサ <li style="margin-right: 10px;">・ぐるぐるリレー <li style="margin-right: 10px;">・だるまさんのボールさがし <li style="margin-right: 10px;">・ボール当て <li style="margin-right: 10px;">・まるめてポーン <li style="margin-right: 10px;">・長なわ（8の字 ひょうたんとび 0の字とび じゃんけんとび しりとび） 	
教師の関わり	<ul style="list-style-type: none"> ○子供が楽しいと思える運動遊びを精選する。 ○運動遊びの紹介をする。 ○一緒に遊ぶ。 ○活動をよりよくするためのサイクルを伝える。 ○自己評価の力がより高まるように個別に関わっていく。(称賛・価値付けなど) 	

(8) 大田区立梅田小学校実証活動について

活動名【遊びの時間】

① 目標

- 子供が様々な運動遊びを経験し、運動遊びの楽しさを味わい、日常的に運動遊びに取り組む素地を養う。
- 運動遊びを通して、子供の主体性や協調性を育む。

② 活動形態

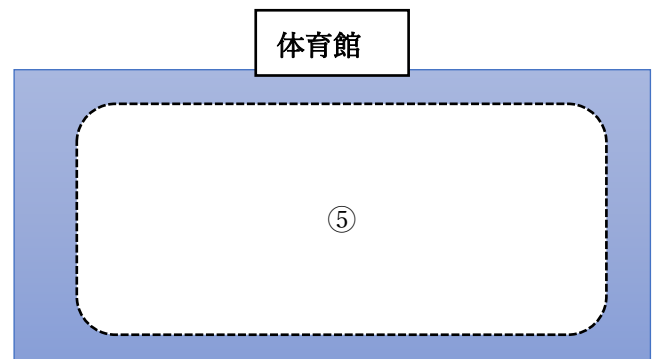
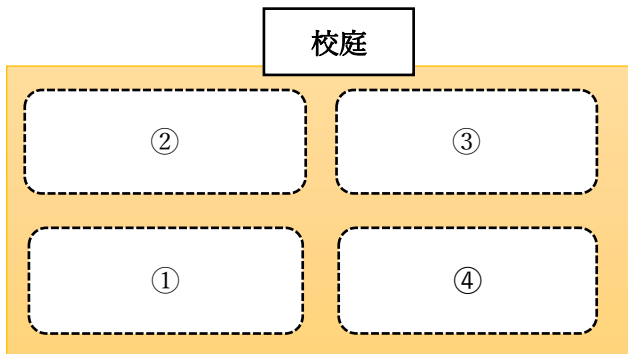
学級・学年単位で行う。

③ 活動場所と時間

第2・第4火曜日の13:20～13:35（15分間）を活用する。

場所	時間	第2火曜日	第4火曜日
校庭	13:20～13:35	6-1・6-2・6-3・6-4	6-2・6-3・6-4・6-5
体育館	13:20～13:35	6-5	6-1

※校庭と体育館（①～⑤）をローテーションして行う。



④ 活動の流れ

	活動内容
2分	①準備 ②ルールの確認
10分	③活動
3分	④振り返り

⑤ 紹介する運動遊び（例）

- ・宇宙人鬼 ・ピーターパン鬼 ・五歩鬼 ・角取り鬼 ・ドンじゃん ・天大中小
- ・腕立てエアホッケー ・あいこでサ ・ぐるぐるリレー ・だるまさんのボールさがし
- ・ボール当て ・まるめてポーン
- ・長縄（8の字 ひょうたんとび 0の字とび じゃんけんとび しりとび）





大田区立梅田小学校 1 単位時間の活動の流れ(「活動を楽しむ段階」)

① 本時の目標

○いろいろな運動遊びや友達との関わりを通して運動の楽しさを実感している。








(学びに向かう力、人間性等)

② 本時の展開

学習内容 ・ 活動	○教師の関わり ◎配慮する子供への支援	□評価 (方法)
<p>1 自分で決めた遊びで遊ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピーターパン ・五歩鬼 ・ドンじゃん ・天大中小 など 	<p>○場の安全が確保できているかを確認する。 ※用具の置き場所や場の広さ等の確認をする。</p> <p>○状況に応じた関わりをする。 ＜関わり方・子供の様子の例＞</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と一緒に遊び、楽しさを実感する。  ・遊んでいる様子を見て必要に応じて支援する。 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>夢中になって活動している</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>遊び方を試行錯誤したり、話し合ったりしている</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>活動が止まっている</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・思いを知るための問いかけ ・遊び方を提案する ・称賛 ・一緒に遊ぶ ・価値付け ・見守り </div> <p>◎一緒に遊び、話を聞く。</p> <p>◎グループ活動を生かして、友達同士で楽しく活動できるように促す。</p> <p>◎支援が必要な子供がいるグループへの称賛を続け、子供が意欲をもつようにする。</p>	<p>□様々な運動遊びにすすんで取り組み、きまりを守り、誰とも仲よく関わって遊ぼうとしている。また、場の安全に気を付けている。(観察)</p>
<p>2 遊んだ友達と活動を振り返る。</p>	<p>○グループや学級で振り返るようにする。</p> <p>◎自分の意見を伝えるのが苦手な子供に支援する。</p>	






「体育的活動を行う具体的な活動の例」

- ① 段階 活動の仕方を知る段階
- ② 具体的な言葉掛けと子供の姿

活動前	
<p>・自己決定できる環境を整える</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「環境を整える」とは？</p> <p>①いつでも誰でも運動を知れるように QR コードを掲示する</p> <p>②子供たちが使いたい用具を使えるように準備する</p> <p>③いつでも活動を振り返ることができるように Teams やボイスメモなどの ICT を利活用する</p> </div>	<p>・活動のサイクルを子供と一緒に考える</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「活動のサイクル」とは？</p> <p>①遊びを選ぶ・決める</p> <p>②遊びを楽しむ</p> <p>③遊びを振り返る</p> <p>④次に向けて考える</p> </div>
活動中 (六むし)	
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px 20px; margin-bottom: 10px;">教師と一緒に遊ぶ</div>	
 <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;">この前、みんなで言っていた「六むし」をやってみよう！</p>  <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;">安全に気を付けながらあそぼうね！</p>  <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;">いいねー！ よけ方上手！ 投げるの上手だね！ あともう少しで六むしだね！ (価値付け・称賛)</p>	<div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">やったー！やろう！やろう！</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">楽しいな！ 遊び方がだんだん分かってきたぞ！</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">相手をねらって、フリスビーを投げるのが楽しかったです。</p> </div> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  <p style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;">先生！ ぼくは、六むし成功したよ！</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 5px 20px; margin-bottom: 10px;">振り返り</div>	
 <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;">みんな！！ 今日、初めて「六むし」をしたけどどうだった？</p>  <p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;">では！次はどうする？ 今度は何をしたいか考えておいてね！</p>	<p style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">みんな！！ 今日、初めて「六むし」をしたけどどうだった？</p>
活動後	
<p>子供たちで活動を振り返り、次時へ繋がられるように視点を明確にしておく。</p> <p>視点①楽しかったこと 視点②困ったこと 視点③次回に向けて</p>	

「体育的活動を行う具体的な活動の例」

- ① 段階 活動を楽しむ段階
- ② 具体的な言葉掛けと子供の姿

活動前	
・子供同士で遊び方を確認する ・自己決定できる環境を整える ・活動のサイクルを子供と一緒に考える	
活動中 (六むし)	
<p>六むし動画</p>  	<p>今日はフリスビーを使って六むしをやるよ！ チームに分かれて準備をして始めよう！</p>  <p>安全には気を付けて遊びましょう！</p>
子供を信じて任せる場合	教師が入る場合
<p>あれ？フリスビーだとむずかしいな。</p>  <p>フリスビーのほかにボールを入れてやってみよう！</p>  <p>このグループは任せられそうだ！（見守り）</p>  <p>いいね！ボールも入れてやってみよう！</p>  <p>やったあ！当たった！楽しい！</p>  <p>ボールを入れても楽しいね！</p>  <p>いい工夫だね！ ボールも入れたら全員が楽しめるようになったね！（価値付け・称賛）</p> 	<p>なかなかフリスビーがうまく投げられなくて当たらない。つまらないな。</p>  <p>どうしたのかな？活動が止まりそうだな。声を掛けてみよう。（思いを聞き出す）</p>  <p>どうしたのかな？</p>  <p>私だけうまく投げられなくてつまらない。</p>  <p>うまく投げられなくて楽しめていない人がいるよ。</p>  <p>じゃあボールも入れてみる？</p>  <p>いい工夫だね！ ボールも入れたら全員が楽しめるようになったね！（価値付け・称賛）</p>  <p>ボール入れたら楽しい！</p> 
活動後	
子供たちで活動を振り返り、次時へ繋げられるように視点を明確にしておく。 視点①楽しかったこと 視点②困ったこと 視点③次回に向けて	

体育的活動領域部会と一緒に研究しませんか？

研究だけではなく運動遊びの開発や動画作成をしています！！



ホームページには、これまでの研究資料などを公開しています。



体育的活動領域部会は、体を動かすことが「大好き」「楽しい」「もっと楽しみたい」という子供の思いや願いに寄り添いながら活動をしています。

キャッチフレーズは・・・！！！！

「いつでも どこでも だれとでも」です！

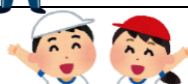
体育的活動で、子供に体を動かすことの楽しさや大切さを伝えていきませんか。

ご興味ある方は、下記（部長）までご連絡ください。

HP もご覧ください！！



さあ！ 今こそ！ 体育的活動を始めましょう



品川区立伊藤小学校 鈴木和洋 03-3771-5331